

(お知らせ)

株式会社東光高岳における一連の不適切事案に関する  
真因究明および企業再生に向けた改革策の策定等について

2024年10月28日  
東京電力パワーグリッド株式会社

当社の関係会社である株式会社東光高岳（東京都江東区、代表取締役社長：一ノ瀬貴士、以下「東光高岳」）は、同社が製造する一部製品において、不適切事案が確認されたことを受けて、同社および同社子会社が扱う全製品を対象とした品質に係る総点検調査（以下「品質総点検」）等を行い、2024年9月19日に追加で判明した不適切事案を含め、品質総点検の調査結果をとりまとめております。

また、東光高岳は、同社とは利害関係のない独立した調査・検証委員会を設置し、①特別高圧変圧器類の不適切事案の調査、②調査結果を踏まえた原因分析と再発防止策の提言、③同社で実施している総点検調査等のプロセスに対する評価・検証、④断路器事案に関する経営幹部の対応についての評価・検証を依頼し、同委員会より、上記①・②に関する中間報告書、④に関する追加報告書ならびに③に関する最終報告書を受領しております。

本日、東光高岳は、一連の不適切事案に対し、背景を含めた徹底的な真因究明を進めるとともに、調査・検証委員会より受領した各報告書の提言等も踏まえ、再発防止策として「安全・品質・コンプライアンスを最優先とする企業へ再生するための改革策（以下「SQCファースト改革」）」を策定したこと、ならびに一連の不適切事案に関する経営管理責任を明確にするるとともに、再発防止策を徹底する観点から、人事措置を行うことを公表しております。

当社は、東光高岳における一連の不適切事案を重く受け止め、広く社会の皆さまにご心配をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。当社といたしましては、東光高岳に対し、この度策定された「SQCファースト改革」の徹底を強く求めるとともに、実行状況について注視してまいります。

<参考>

・株式会社東光高岳公表資料（2024年10月28日）

一連の不適切事案の反省・教訓を踏まえたSQCファースト改革及び役員の人事措置について

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/6617/tdnet/2513926/00.pdf>

- 当社関連公表資料

[2023年5月16日 公表]

[株式会社東光高岳における変成器類の一部製品における不適切事案について](#)

[2024年1月22日 公表]

[株式会社東光高岳における特別高圧変圧器類の不適切事案について](#)

[2024年5月14日 公表]

[株式会社東光高岳における変成器類の一部製品における不適切事案ならびに特別高圧変圧器類の不適切事案に関する調査・検証委員会の中間報告書受領について](#)

[2024年9月19日 公表]

[株式会社東光高岳における品質に係る総点検調査結果ならびに調査・検証委員会による追加報告書および最終報告書受領について](#)

以上